

あにわにわ 通信

第17号

「あにわにわ」とは、ニュージーランドの
マオリ語で「虹」を意味しています。

2012.4.20

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

子育てひろば「あい・ぽーと」

住所：107-0062 東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5786-3250 FAX：03-5786-3256

E-mail：info@ai-port.jp

URL：<http://www.ai-port.jp>

全国版子育て・家族支援者養成講座事務局

住所：106-0031 東京都港区西麻布 2-24-25-509

電話：03-6657-8539 FAX：03-3499-8539

E-mail：station@ai-port.jp

URL：<http://www.ai-port.jp>

法人代表理事・恵泉女学園大学大学院教授

大日向 雅美

今年は桜の開花も遅れて、春の訪れを待ち遠しい思いで四月を迎えました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

春は新たな出会いがある一方で、別れの季節でもあります。浦安市の大塚部長には、長年本当にお世話になりました。杉本部長・保科部長・大岡リーダーには、引き続き、どうぞよろしく願っています。

港区子ども家庭支援部長 杉本隆

大日向施設長をはじめ、あい・ぽーとの

皆様には武井雅昭港区長が目指す「子育てするなら港区」の実現に向けた子育て支援の充実のためにお力をいただいております。

心から感謝申し上げます。全国的には少子化の進む中、港区は合計特殊出生率も上昇を続け、年少人口とりわけ就学前児童数が増加しています。多くの皆様に港区での子育てに魅力を感じていただき、元気な

子どもたちの声がまちに響く様子は本当に喜ばしいと感じています

しかし、一方で、都心港区は核家族化が進行し、子育て家庭の孤立化や、子育てに不安や悩みを抱えている家庭、保護者も増えています。今後とも区としては保育園の待機児童の解消をはじめ、どのような時代の変化があっても、港区ならではの子育て支援の取り組みを進め、地域がひとつになって子育てと家庭を支えることができる地域社会の実現に取り組んでまいります。今後とも、あい・ぽーとの皆様のお力添えをお願い申し上げます。

千代田区子ども教育部

次世代育成担当部長 保科彰吾

平成十八年度に「あい・ぽーと」の皆様と協働で子育て・家族支援者養成講座を開催して以来、延べ受講者は百一名となり、地域の貴重な人材として活躍しています。核家族化の進行が著しい都心千代田区にあつて、

身近に相談できる方がいるということは、初めての子育てに対する不安や孤独感の解消、育児によるストレスの軽減など大きな役割を持っています。また、子育て支援を受けた方々が、子どもの成長とともに、今度は支援する立場に変わるといふ子育て支援の循環システムが定着しつつあり、大変うれしく感じています。

今後とも、「あい・ぽーと」の皆様のお力添えをいただきながら、子どもと親の育ちをあたたく支えるまち千代田をめざしてまいります。本年度もよろしく願っています。

高浜市 子ども未来部子ども育成グループ

グループリーダー大岡英城

平成二十四年度のスタートにあたりまして、「挨拶をさせていただきます。高浜市では市内の宅老所等の公共施設の一部を利用して家庭的保育を平成二十二年に二箇所、平成十三年に一箇所の合計三箇所開設しており、国の家庭的保育事業ガイドラインに沿った研修も実施してきました。

平成二十四年度には新たな取り組みとして四箇所目の家庭的保育を開設いたしました。今回開設したのは保育所実施型の家庭的保育であり、市内で認可保育所を運営する社会福祉法人が公共施設を使用し、保育を実施しています。この特徴は、家庭的保育に使用する公共施設がこども発達センターに隣接した託児部屋の一部を利用してするため、保護者が発達障害等に関する相談を気軽にできる環境にあることです。今後も家庭的保育の良さを活かして

実施していきたいと考えておりますので本年度もよろしく願っています。

『退職にあたって』

浦安市社会福祉協議会常務理事

大塚 久美子

この月「浦安市のこどもをみんなで守る条例」が市議会で可決され、同二十五日に市文化会館で記念の子育てシンポジウムを多くの市民の参加を得て開催し、このイベントがこども部長としての最後の仕事になりました。この日、パネラーとして、大日向先生と壇上にあがった方は浦安市が実施した全国初の子育てケアマネージャーの一人で二級養成講座修了者です。彼女は他の修了生とともに子育てサロンを運営し、震災の時に液状化の被害におびえる子育て家庭を支えてきました。

市がこども部を創部した平成十九年は養成講座がスタートしたばかりのころでした。どのようにしたら地域の子育て力が向上し、具体的な子育て支援に結びつくのか、新任部長でもある私の大きな課題でした。しかし「あい・ぽーと」の協働で実施された厳しくも温かく良質な講座の修了生によつて、この課題は確実に形となり、様々な事業としてさらに広がりを見せています。今日まであい・ぽーとスタッフの皆さんや市の職員と語り合った思い出は尽きません。本当にありがとうございました。



★ 支援者さんからメッセージ ★

浦安市

『保育ママの今の活動状況と新年度に向けての思い』 浦安市 保育ママ 熊川正美

保育ママがスタートして1年が経過しました。震災も発生し、不安だらけの昨年3月。そんな私にも春がやって来ました。かわいいふたりの女の子との出会い。私の保育目標は、社会で自立できる人間育成。自ら生きる力を育めるよう安心して過ごせる環境、人間関係を営む場を意識してきました。毎日が驚きと発見の連続。元気いっぱい過ごしています。2歳となったふたりのブームはおままごと。そんなふたりを見て、父が、木で包丁とまな板を3セット作ってくれました。ふたりともじいちゃんが大好きです。家族に感謝です。

この1年で心身ともに著しい成長を遂げたふたり。
人を信頼することを知り、自信に満ちあふれたとても良い表情をしています。私にとって学ぶことの多い素晴らしいご縁に恵まれた1年でした。
4月からは男の子がひとり増えます。これもまたご縁。
とにかく人間って面白い。楽しみです。



『出会い☆から絆へ』 浦安市 おやこのひろば「ほこほこ」代表 吉野幸江
「うおっ」市の紹介で自治会のおじさま方と会った時の正直な感想です。ところが、共同事業を進めていくと、細かい気配り・優しい言葉がけ・・・見目で判断してはいけないと(笑)、出会いに感謝しています。温かい雰囲気の中でほこほこは活動しています。

子育てトークでは、子育てのことやママ自身のことなどを話すうちに、得意分野の披露もあり、先日はストレッチ&ダンス教室開催に至りました。音楽にのっていきいきとした姿が見受けられました。その間、子どもはスタッフが見守ります。
出会いの中からすてきなアイデアが生まれてきます。子育て支援とはいえ、周りも癒されたり満たされたりします。親子のみでなく、地域の人ともつながる、そんな絆を大切にしながら今年度も絆づくりのお手伝いに出かけます！

『今年度の活動に向けて』 浦安市 子育て家族支援者2級 関守春美

4年前から保育サポートの仕事をしており、昨年子育て・支援者養成講座2級を受講いたしました。保育園では、日々成長する子どもたちの笑顔に囲まれ、元気をもらっています。自らの子育て経験はありますが、保育園に勤務するようになり多様化する子育て支援を学びたいと思い、受講いたしました。受講後、私の気持ちの中でもっと保育に携わりたいという気持ちが強くなり、今まで延長保育の時間帯でしたが園長にお願いをして、今年度より朝からの勤務にいただきました。外遊びや制作活動、お誕生日会などの行事を通して、より一層子育て支援者として邁進してまいりたいと思います。

高浜市

『今年度へむけて』 高浜市 家庭的保育おひさま勤務 伊藤亜里沙

私にとって新たな気持ちでのスタートとなる年となります。平成24年度に高浜市で4箇所目の家庭的保育事業が始められることとなり、一時、保育の現場を離れていましたが、復帰して未就学児の保育に携わりたいと思っていた私ですが、縁があってその現場で働くことが決まりました。平成23年度に高浜市が実施した基礎研修も受講し、子どもたちとふれ合うことができる新たな生活への準備を進めてきました。子どもたちの成長に負けないように私自身も成長していかなければいけないと思っていますので、参加できる研修には積極的に参加しようと思っています。簡単ですが年度始めのあいさつとさせていただきます。

港区

『お料理教室 in あい・ぽーと』 港区 あい・ぽーとひろば主任 永谷芳子
子育て家庭が、食を通して季節を感じ、食物に対して感謝の気持ちを持って頂きたいとの思いから、健康で心豊かな生活を送るために、食べることの大切さや作ることの楽しさを味わいながら始めませんか？

4月から、あい・ぽーとの new キッチンで、元オーナーシェフのパティシエをお招きしてお菓子教室が始まります。続いて、なかなか予約の取れない日本料理店の料理長教室も始まります。いずれも作った料理は持ち帰り、ご家族皆で召し上がって頂きます。また、食育を考えながら、親子で簡単クッキングも行う予定です。日本の伝統料理(行事食)や、おもてなし料理、家庭料理等々、様々な手作り料理をご一緒しませんか？ あい・ぽーとキッチンをどうぞ宜しく願い致します。

『コンシェルジュとして新年度にむけて』 港区 子育て家族支援者1級 入山眞知子
コンシェルジュ！ 何とオシャレな響きでしょう。語源は仏語で管理人・門番の意。最近「総合世話係」の職名として市民権を得ています。

昨年末、事務局より支援者一級養成講座に参加するようにと招集されました。「私に出来るのかしら」という不安を抱きつつ講座と実習を重ね、3月末に一級支援者の認定を頂きました。かくして4月に11名の認定者が「ひろばコンシェルジュ」としてデビュー致しました。知識と経験を生かして、利用者さんが快適に過ごせるようにお手伝いするのがミッションです。

現状を川柳風に詠ってみますと「名前負け右往左往のコンシェルジュ」といったところですが、いつかは「痛みカユみに届いてくれるコンシェルジュ」と評価されるように精進する所存です。

千代田区

『活動できる喜び』 千代田区 子育て家族支援者準2級 越淵尚子

私が、あいぽーと支援者として活動するようになり約5年が過ぎようとしています。3級2期生として受講しましたが、自分自身も三人の子育て真最中の為、実際には活動も思うようにはできない日々が続いていました。子育て中でも、誰かのお役にたてる事・・・それは私の中の温かい気持ちを引き起こしてくれます。末子が就学した昨年12月、私もまた多くの方々に支えていただき、準2級を取得する事ができました。まだまだ不安も沢山ありますが、活動できる喜びを感じている毎日です。春の新鮮な気持ちを胸に、頑張っていきたいと思います。

『地域の子どもたちの一助になりたい』 千代田区 子育て家族支援者2級 三木美智子

「お兄ちゃんたいまー」靴を脱ぐのもどかしく、部屋に飛び込む光景が好きです。保育園に迎えに行き、夕食が整うまでの間、大好きな電車の画像を探して一緒に遊んでくれる息子達。そんな彼らも小さい頃はお近所の方々に見守られ大きくなりました。私の4人の子ども達は誰一人、入学した小学校を卒業した子はいません。小学校から大学まで4人の関わった学校は延べ40校にも及びます。言葉の違う国もありました。どこに行ってもその地域の方に助けられ、無事全員成人しました。アウェーな生活から20年経ちホームに落ち着いた今、いつかは地域の若い親御さん達、子ども達の一助になりたいと考えていた事が少しずつ実現出ています。

『笑顔とパワーをもらっています』 千代田区 子育て家族支援者2級 渡辺真喜子

社会と繋がっている活動を始めたいと思っていた矢先に「子育て・家族支援養成講座の3級受講募集」に心が動きました。講座がスタートし講師の先生方のお話も共感出来る事が多く、充実出来た講習会でした。続いて2級への受講するきっかけとなったのは、受講前切3、4日前の日曜日の朝のテレビ番組で「あい・ぽーと」が紹介され、大日向先生のお話や先輩支援者さんの活動が紹介されたのを拝見して2級を受講する決心がつかしました。

2級の講座の内容はますます濃くやりがいのある講座でした。認定後、今年から支援活動を本格的にスタートしました。活動先の子ども達からは笑顔とパワーをもらっています。子どもと接する事が楽しくて、「子どもがこんなに好きだったんだー」と再発見をしています。活動先では多くの方との出会いがあり、また保育士の方からは、バリエーションの多い子どもの接し方を学ばせてもらっています。この活動が出来るのは、家族の理解・協力、そして健康なからだがあればこそ・・・と感謝の気持ちでいっぱいです。

【バックアップ研修開講予定】

〈港区〉

四月二十一日(土)九時三十分～十二時
内容 布絵本

講師 わくわく21 情報交換会
会場 子育てひろば「あいぽーと」二階ホール

五月二十九日(火)十四時～十五時三十分
十五時三十分～十七時

内容 事例検討会
講師 大日向雅美

(本法人代表理事

子育てひろば「あいぽーと」施設長)
会場 子育てひろば「あいぽーと」二階ホール

〈千代田区〉

四月二十六日(木)十三時～十七時分

内容 普通救命講習

講師 消防士

会場 神田消防署

五月・六月

内容 小児栄養に関する内容

〈浦安市〉

一般・家庭的保育者

四月二十四日(火)

①十三時～十四時三十分

②十四時四十五分～十六時十五分

内容 ①リスクマネジメント(基礎)

②リスクマネジメント(応用)

講師 榎本三千雄(株)イーケア・サポート)

会場 浦安市文化会館 中会議室

五月二十五日(金)十二時三十分～十四時
内容 国の施策等の情報提供と

活動状況報告及び課題解決に向けた助言

講師 大日向雅美

(本法人代表理事

子育てひろば「あいぽーと」施設長)
会場 未定

六月 未定

内容 手遊び、わらべうた、折り紙等

講師 地元講師

会場 浦安文化会館 第一会議室

〈高浜市〉

五月・六月

内容 「子どもの栄養管理」に関する内容

※詳細が決まり次第お知らせ致します。

今年度も、各自自治体で、右記以外にも様々な
内容のバックアップ研修を計画しています。

大日向代表理事による子育て支援施策等の最
新情報の提供をはじめ、各自自治体で関心の高い、

「発達障害」や「児童虐待」に関する講義はもち
ろろ、支援者の皆さんがリフレッシュして頂ける

ような内容も計画中です。詳しい日程は、事務
局より随時お知らせしていきますので、奮って

参加下さい。

事務局では、今年度も、子育て・家族支援者
の皆様活動につきまして、バックアップ研修を
はじめ、様々な形でこれまで以上に出来る限り
皆様の活動をサポートさせていただきます。活動を
通して、疑問・質問等ございましたら、御遠
慮なく事務局までご連絡下さい。
どうぞよろしくお願致します。



【子育て・家族支援者養成講座】

春期開講(五月～七月)の講座の日程が下記

の通り決定しました。申込方法・お問い合わせ

につきましては、各自自治体の広報・ホームページ、

または、あいぽーとステーションのホームページ

でご案内させて頂いております。

子育て支援の輪が少しでも広げられるよう、

お知り合いの方々に、ご興味をお持ちの方がい

らっしゃいましたら、是非、ご紹介下さい。

※ 秋期の講座につきましては、現在、計画を

作成しております。詳細は、次号でご案内

致します。

1級コンシェルジュ誕生！

2012年2月21日(火)～3月16日(月)の期間中に、「子育て・家族
支援者養成講座1級」(コンシェルジュ)を開講いたしました。コンシェル
ジュとは総合案内役の意味で、ひろばにいらつしやる利用会員の方が、快適
に安心して過ごせるよう配慮し、利用会員の方からの要望に応えることに
努めます。

講座初日は、港区子ども家庭支援センターの中島所長と古賀相談員が
区内の子育て家族の現状や子育て支援についてお話し下さいました。そ
の他、浦安市のケアマネジャーの梶川氏と田中氏が「社会資源情報の
活用」についてご講義され、質疑応答で幕を閉じました。また、恵泉女学
園大学非常勤講師で、ホテルショコラ函館の代表取締役でもある飯野智
子氏が「ホスピタリティ」について講義され、会場は熱気に包まれました。
講義だけでなく、受講生がグループに分かれ、制作物を作成したり、実際
にひろばでの実習を行ったりすることを通して、意見交換し幕を閉じまし
た。

現在、11名のコンシェルジュが誕生し、4月から子育てひろば「あいぽ
ーと」内のひろばで活動していただいています。ひろばにコンシェルジュが
いらつしやることで、利用者の方々より大変ご好評をいただいております。

【港区】子育て・家族支援者養成講座
(二級X期)

開講日 二〇一二年六月一日(金)

～七月二十七日(金)

【千代田区】子育て・家族支援者養成講座
(三級VII期)

開講日 二〇一二年五月八日(火)

～七月十七日(火)

【浦安市】子育て・家族支援者養成講座
(三級VII期)

開講日 二〇一二年五月十一日(金)

～七月二十日(金)